



for March 2017

SELCAM MEDIA GUIDE Vol.12

Feature & Applications

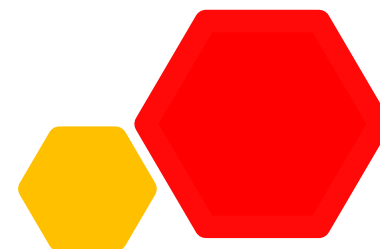


製品名

JSC塩ビⅡ (グロス・マット)

製品規格

品名：JSC塩ビⅡ（グロス・マット）
品番：JSCG-PL（グロス） JSCM-PL（マット）
厚み：100μ(糊厚含む)
表面：グロス・マット
離型紙：紙セパ
粘着：強粘着再剥離タイプ
サイズ：1370 x 50m
インク：溶剤 UV Latex



主な特徴 製品コンセプト

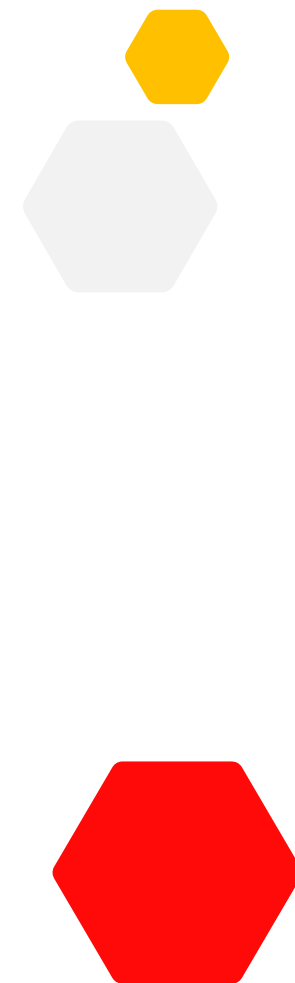
- ・国産中長期塩ビ
- ・少ない糊残り設計▶
- ・防火認定対応
- ・寸法安定性に優れ低収縮
- ・初期タックが軽く貼りやすい▶

※データは実測値であり保証値ではありません。
※セルカム調べ

【アルミ板貼付け】

| 粘着力 (N/25mm) | JSCM-PL (マット) |
|--------------|---------------|
| 1分後 | 15.3 |
| 1時間後 | 15.8 |
| 24時間後 | 20.6 |
| 2年後相当 | 17 |
| ボールタック値 | 4 |

※測定方法は、JIS Z 0237に準拠しています。



SELCAM

防火認定について①

建築基準法で規定され、壁や天井および建物の躯体の一部となって移動不可能な箇所の建材や仕上げ材、または高さ3mを超えるものに適用されます。

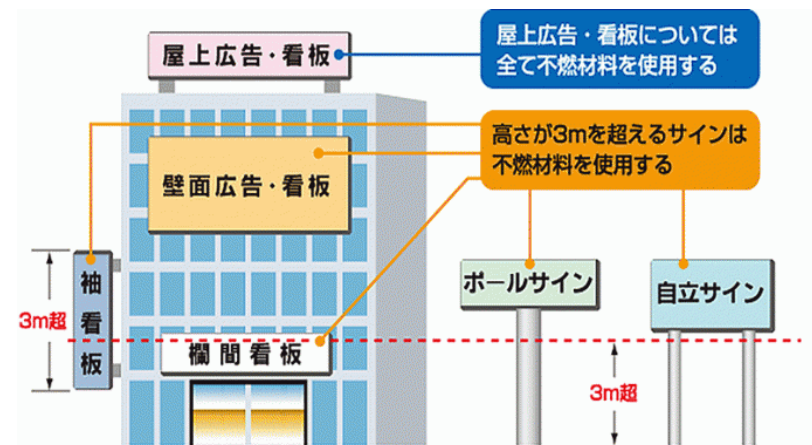
詳細については別途資料をご参照ください。

<https://selcam.co.jp/bouka/>

・JSC塩ビⅡはラミネートフィルムの組み合わせにより防火認定の取得が可能。

【不燃対応下地材】※使用インクにも制限有り。

- ・12mm以上の石膏ボード
- ・不燃アルミ複合版
- ・ガラス
- ・0.3mm以上の金属板
- ・0.5mm以上15mm以下のアルミニウム合金



防火認定について②

屋内&屋外中期(3年相当)

メディア JSCG-PL/JSCM-PL + ラミネートフィルム T3ガードグロス/マット

不燃対応 下地材

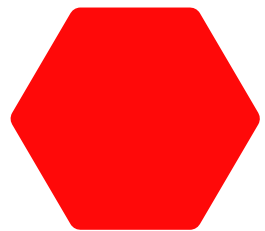
- 石こうボード
- 不燃アルミ複合板
- ガラス
- 金属板
- アルミ

屋内&屋外中長期(4年相当)

メディア JSCG-PL/JSCM-PL + ラミネートフィルム M3ガードグロス/マット

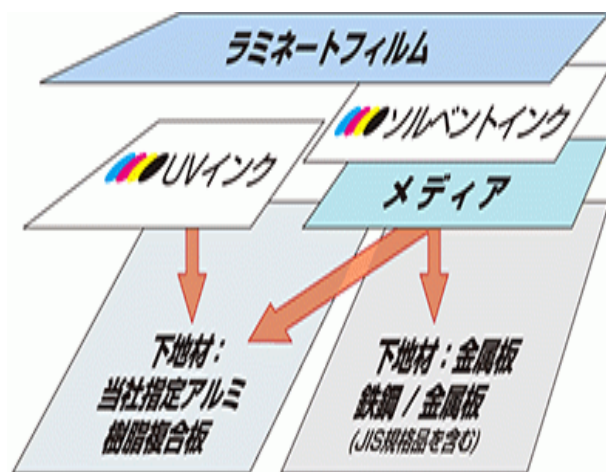
不燃対応 下地材

- ~~石こうボード~~
- ~~不燃アルミ複合板~~
- ガラス
- 金属板
- アルミ

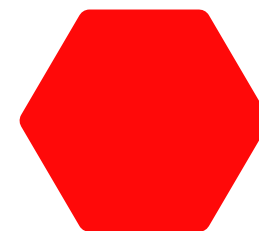


防火認定について③

- ・アルミ複合板



- ・不燃対応商品の組み合わせ



コンプライアンス対応について



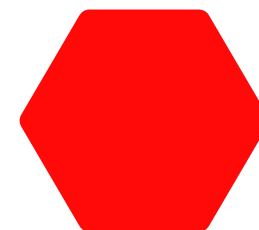
国土交通省認定のF☆☆☆☆認定取得で
屋内でも制限なく使用可能

- ・F☆☆☆☆ :シックハウス症候群の原因物質であるホルムアルデヒド等級の最上位規格を示すマークです。このホルムアルデヒド等級は放散量に応じて最上位の「F☆☆☆☆(F フォースター)」、「F☆☆☆」、「F☆☆」、「表記なし」に分けられています。



改正RoHS2指令、REACH規則等、欧州法令にも対応済み

- ・RoHS2指令:特定有害物資の使用制限に関するEUの法律。
- ・REACH規則:化学物質の登録、評価、許可、制限に関するEUの法律。



寸法安定性について

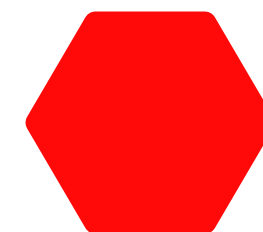
クロスカットによる検証試験では、目開きしづらさが一目瞭然

＝ 縮みが少ない！

| 寸法安定性 | | JSCM-PL (マット) | 比較品A | 比較品B |
|----------------------|------|------------------|------|------|
| クロスカット(mm) 印刷なし | 流れ方向 | 0.10 | 0.18 | 0.20 |
| | 幅方向 | 0.07 | 0.12 | 0.15 |
| クロスカット(mm) 300%印刷 | 流れ方向 | 0.25 | 0.47 | 0.47 |
| | 幅方向 | 0.20 | 0.40 | 0.40 |

※アルミ板貼付け

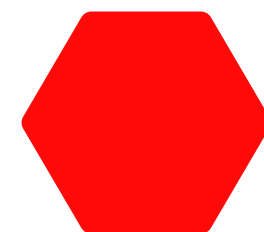
※実測値であり保証値ではありません ※セルカム調べ



高耐候性について

実績はもちろん、耐候性試験からもわかる

高耐候性



SELCAM

仕様書①

P4-2

安全データシート: SDS

P4-1

整理番号 CB-4-C350
作成(改訂)日 2020年 2月 3日

1. 化学物質

製品の名義

・JSCG-PL
・JSCM-PL

用途

ラテックスインクおよび溶剤系顔料インクに適合するインクジェットプリント用フィルム。
詳細な使用方法については仕様書を参照のこと。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

当製品は成型品であり、GHS分類の対象外である。
注) 成型品とは、液体、粉体または粒子以外の製造品目で、製造時に特定の形またはデザインに形作られたものであり、かつ、最終使用時に全体または一部分がその形態またはデザインに依存した最終用途における機能を有するものであり、通常の使用条件下では、含有化学物質等をごく少量、たとえ微量でも放出せず、取扱者に対する物理化学的危険または健康への有害性を示さないものを指す。

(1) 物理化学的危険性

| | |
|--------------|---------------|
| 火薬類 | 分類対象外 |
| 可燃性/引火性ガス | 分類対象外 |
| 可燃性/引火性エアゾール | 分類対象外 |
| 支燃性/酸化性ガス | 分類対象外 |
| 高圧ガス | 分類対象外 |
| 引火性液体 | 分類対象外 |
| 可燃性固体 | 分類できない(データなし) |
| 自己反応性化学品 | 分類できない(データなし) |
| 自然発火性液体 | 分類対象外 |
| 自然発火性固体 | 分類できない(データなし) |
| 自己発熱性化学品 | 分類できない(データなし) |
| 水反応可燃性化学品 | 分類対象外 |
| 酸化性液体 | 分類対象外 |
| 酸化性固体 | 分類対象外 |
| 有機過酸化物 | 分類対象外 |
| 金属腐食性物質 | 分類できない(データなし) |

(2) 健康に対する有害性

| | |
|------------------|---------------|
| 急性毒性 | 分類できない(データなし) |
| 皮膚腐食性/刺激性 | 分類できない(データなし) |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | 分類できない(データなし) |
| 呼吸器感作性または皮膚感作性 | 分類できない(データなし) |
| 生殖細胞変異原性 | 分類できない(データなし) |
| 発がん性 | 分類できない(データなし) |
| 生殖毒性 | 分類できない(データなし) |
| 特定の臓器/全身毒性(単回暴露) | 分類できない(データなし) |
| 特定の臓器/全身毒性(反復暴露) | 分類できない(データなし) |
| 吸引性呼吸器有害性 | 分類対象外 |

(3) 環境に対する有害性

| | |
|---------|---------------|
| 水生環境有害性 | 分類できない(データなし) |
|---------|---------------|

3. 組成および成分情報

| | |
|----------------|--|
| 単一品/混合物 | 混合物(成型品) |
| 化学名または一般名 | 粘着シート |
| 成分 | 基材・印刷面: ポリ塩化ビニル、可塑剤、安定剤、顔料、他。 粘着剤層: アクリル樹脂、他。 セパレータフィルム: 上質紙、ポリエチレン、離型剤。 |
| 法規制対象物質の名称と含有量 | 下表参照 |

下記の法規制対象物質を含む製品があります。

・基材・印刷面および粘着剤層(合計厚さ100 μ m)

| CAS番号 | 物質名 | PRTR区分・番号 | 安衛法番号 | 含有量(%) |
|------------|-----------|-----------|-------|--------|
| 13463-67-7 | 酸化チタン(IV) | — 対象外 | 191 | 11 |

※ 含有量はセパレータフィルム以外の層についての平均含有率を記載しています。

※ セパレータフィルムは対象物質を含有していません。

4. 応急措置

本製品は通常の使用において、危険有害性は想定しがたいが、火災時に生じる燃焼ガスに曝露された場合の措置について記す。

吸入した場合 新鮮な空気の場所に移し、鼻をかみ、うがいをし、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 汚染された衣服等を脱ぎ、接触部を多量の水及び石鹸で洗い、医師の診断を受ける。溶融状態の製品が付着した場合は、速やかに水で冷やし、火傷に対する処置を行う。

眼に入った場合 多量の水で15分以上洗眼し、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 水を飲ませて嘔吐させ、医師の診断を受ける。

5. 火災時の処置

消火方法 初期消火は小型粉末消火器または水で消火可能である。着火した場合はまず多量の水を散布して温度が上がらないよう注意し、後に泡消火器などで空気を遮断し消火する。

消火者の保護 自給式呼吸器などの保護具を着用すること。

6. 漏出時の処置

漏出したものは必ず回収し、環境中に放置してはならない。また、回収したものの処分は専門の産業廃棄物処理業者に委託する。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い 重量物のため、落下させないように取り扱うこと。
保管 保管場所は火気厳禁とする。35℃以下、湿度85%以下の冷暗所に保管すること。

8. 暴露防止措置

本製品は通常の使用において、危険有害性は想定しがたいが、加熱、燃焼によって有害なガスが発生する可能性がある。

管理濃度

知見なし。

許容濃度

知見なし。

設備対策

当製品を過度に加熱する場合は、その個所において局所排気を行うこと。また、取扱い場所付近に手洗い、うがい等の洗面設備を設置することが望ましい。

保護具

呼吸用保護具 加熱作業時はマスクの着用が望ましい。

保護手袋 加熱作業時は火傷などを考慮し、耐熱性保護手袋の着用が望ましい。

保護眼鏡 加熱作業時は保護眼鏡の着用が望ましい。

保護衣 加熱作業時は長袖の作業服の着用が望ましい。

9. 物理・化学的性質



SELCAM

仕様書②

P4-3

| | |
|-----|----------------------------------|
| 形状 | フィルムシート状の成形体。 |
| 臭気 | かすかに有り。 |
| 沸点 | 主成分であるポリ塩化ビニル樹脂には沸点はない。 |
| 揮発性 | 加熱により揮発する成分を含んでいる。室温ではほとんど揮発しない。 |
| 融点 | 主成分であるポリ塩化ビニル樹脂には融点はない。 |
| 比重 | 1.1～1.4。 |
| 溶解度 | 成形体として水にはほとんど溶解しない。 |

10. 安定性および反応性

| | |
|------------|-------------------------------|
| 反応性、化学的安定性 | 通常の取り扱い条件下では安定である。 |
| 危険有害反応可能性 | 空気中での燃焼により、一酸化炭素、塩化水素などを生成する。 |
| 避けるべき条件 | 高温、静電気。 |
| 混触危険物質 | 知見なし。 |
| 危険有害な分解生成物 | 知見なし。 |

11. 有害性情報

| | |
|-------------------|-------|
| 急性毒性 | 知見なし。 |
| 皮膚腐食性/刺激性 | 知見なし。 |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | 知見なし。 |
| 呼吸器感受性または皮膚感受性 | 知見なし。 |
| 生殖細胞変異原性 | 知見なし。 |
| 発がん性 | 知見なし。 |
| 生殖毒性 | 知見なし。 |
| 特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) | 知見なし。 |
| 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) | 知見なし。 |
| 吸引性呼吸器有害性 | 知見なし。 |

12. 環境影響情報

| | |
|-----------|--------------------------------------|
| 生態毒性 | 知見なし。 |
| 残留性・分解性 | 知見なし。 |
| 移動性 | 通常の使用において、大気および水中への製品構成成分の拡散はほとんど無い。 |
| 生体蓄積性 | 知見なし。 |
| 土壌中の有害性 | 知見なし。 |
| オゾン層への有害性 | 知見なし。 |

13. 廃棄上の注意

| | |
|---------|---|
| 製品の廃棄 | 製品の廃棄は専門の産業廃棄物処理業者に委託処理すること。 埋立および海洋投棄については法規制に則って実施すること。 焼却する場合は、ダイオキシンの発生防止対策がなされた焼却炉で焼却すること。 また、焼却残渣は、そのまま外部に流出せず、専門の産業廃棄物処理業者に処理を委託すること。 |
| 包装資材の廃棄 | 法規制、条例に従って分別し、産業廃棄物として処分すること。 |

14. 輸送上の注意

P4-4

| | |
|---------|--|
| 国連分類・番号 | 危険物に該当しない。 |
| 安全対策 | 特に法的注意事項はないが環境への放置は避けること。 運搬に際しては、転落、落下、等がないよう積み込み、荷崩れの防止を行う。 |

15. 適用法令

- ・労働安全衛生法:名称等を通知 法令57条の2、施行令18条の2、別表第9
通知すべき危険物、および有害物
・酸化チタン(IV) (CAS No.13463-67-7、政令番号第191号)
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律

16. その他の情報

(1) 参考文献

中央労働災害防止協会 安全衛生データベース
http://www.jaish.gr.jp/user/anzen/kag/kag_main01.html
製品評価技術基盤機構 総合検索データベース
<http://www.safe.nite.go.jp/japan/db.html>

(2) 備考

本製品は品種によって含有する成分が異なります。本データシートに記載のない法規制対象物質の含有の有無については弊社セールスマンにお尋ねください。
本データシートの記載内容は、特に明記したものの他は通常の取扱いを対象としたものであり、あらゆる事象を想定したものではありません。
本データシートに記載した注意事項は、通常の取扱を想定した情報提供であり、弊社が安全を保証するものではありません。
記載内容は現時点で入手可能な文献、データに基づいて作製しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険有害性について、弊社はいかなる保証も致しかねます。
記載内容は改訂されることがあります。



施工事例

Applications

施工事例

【主な用途】

- ポールサイン • 袖看板
- 屋上看板 • スタンド看板
- 壁面看板 • 立て看板
- 自立看板 • POP etc.





ありがとうございます

- 👤 セルカム株式会社
- 📞 06-6942-4436
- 🌐 selcam.co.jp

SELCAM